

第5回いいでしょこのまち作品募集

☆9月11日(金)まで募集中です☆

10月に市役所正面玄関ロビーに展示するほか、各種イベントや市で発行する冊子の挿絵等に使用させていただきます。

昔の懐かしい写真も探しています。

昔の写真は一旦お借りして複製後に返却させていただきますのでご連絡ください。

～市内のおすすめの場所の絵や写真をお寄せください～

～市内のおすすめの場所の絵や写真をお寄せください～



「1970年内本町一丁目 柳通り」

撮影：中原文雄さん



「今年で見納め」

撮影：川本史子さん



「ハリストス正教会」

作者：中原佐和子さん

応募方法：1.タイトル、2.撮影(描写)場所、3.撮影年月、4.その作品に対するあなたの思い、5.お名前、ご住所、連絡先を記載の上、写真、絵画の大きさはA3サイズまでとし、郵送または直接持参してください。(Eメールでの送信も可能です。1度に受信できるのは10MBまでです。)

募集期間：平成27年(2015年)9月11日(金)まで

応募・連絡先：〒564-8550(住所不要)吹田市都市整備室

TEL(直通)06-6384-1968

Eメール tosiseib@city.suita.osaka.jp

吹田第一小学校で地域かるたを作りました

★景観まちづくり学習★

今年1月、吹田第一小学校に市役所の職員がおじゃまし、三年生のみなさんとタブレットやデジカメをもってまちへ出かけました。まちで見つけたおもしろいものや気づいたものを写真に撮って、地域かるたを作りました。

グループで協力して作ったかるたの発表の日は、保護者の方やまちあるきに協力してくれた関西大学の学生さんにも来てもらい、最後はみんなでかるた取りをしました。自分たちの住むまちの景観や歴史に関心をもってもらうきっかけづくりとして、今後も取り組んでいきたいと考えています。



班に分かれてまちへ出発



気づいたものを写真に撮る



写真を見ながらかるたづくり



かるたをみんなの前で発表



最後はみんなでかるた取り

このリーフレットは1000部作成し、1部あたりの単価は35円です。

いいでしょこのまち通信



発行：吹田市 都市整備部 都市整備室

第7号

平成27年(2015年)4月

住所 〒564-8550 吹田市泉町1丁目3番40号
電話 06-6384-1968(直通)
FAX 06-6368-9901
メールアドレス tosiseib@city.suita.osaka.jp
ホームページ http://www.city.suita.osaka.jp/

市内の景観に関するニュースを不定期に発信しています。

浜屋敷でまちづくり講演会

★平成26年度吹田市景観まちづくり活動補助金交付事業★

2月28日に吹田歴史文化まちづくりセンター浜屋敷において、大阪大学の松本邦彦先生を講師に迎え、「わがまち suita 再発見」と題し、浜屋敷周辺の歴史の面影の残るまちの魅力が語り合われました。

松本先生からは高槻にある一軒の町家をキャンドルで灯すことから始まった「マチヤ・テラス」の活動の紹介があり、その後参加者は2つのテーブルに分かれ、地域のお気に入りスポットを紹介し合いました。

当日は昔のまちなみの写真パネルも展示され、歴史のあるこの地域ならではの子どもの頃の懐かしい思い出も多く語られました。

まとめには、地域の資源・環境を保全するためには、人々が何らかの形で関与をし続けることが大切で、まずできることからやってみることが重要だとお話がありました。



講師の松本先生



お気に入りの場所を
ポストイットで地図の上に貼る



グループ毎に発表

こんなお気に入りの場所が
出されました!

- ・塀に登って遊んだ昔からの路地
- ・行列になる唐揚げ屋さん
- ・子どもが喜ぶ電車が見える場所
- ・小さい頃魚を採った川 など

『吹田まち案内人』がおすすめするビュースポット

吹田のまち歩き案内を引き受けるボランティアガイド「吹田まち案内人」に吹田のおすすめスポットをお聞きしましたが、どれもおすすめで選ぶことはできないとお話されましたが、いくつかご紹介します。



ひさかぜ
代表の瓢風さん

手入れされたお屋敷と路地はガイドのルートになるべく取り入れるそうです。(写真は豊津町25)



これからの時期は、高浜神社の八重桜(写真)や市内各所の花壇や家の鉢植えも美しく花を咲かせます。



JR 岸辺駅自由通路からの景色。比較的新しいビュースポットです。(撮影：床島道子さん)

観光センターでは
「まち案内人フェア」開催中
☆5月31日(日)まで☆



日頃の活動や市内の名所が紹介されています。

JR 吹田駅

観光センター
さんくす3番館2階



ご近所集まって地区のまちづくり

自分たちの住む地域の良いところや課題を共有し、将来にわたって住みやすい魅力のあるまちづくりを進める取り組みが各地で進んでいます。今回は、地域の取り組みを都市計画法にもとづく「地区計画」という制度でルールとして定めた事例を紹介します。

Q. 地区計画ってどんな制度？

A. 主に建物の建て方や土地の使い方に関するルールを定めることができます。たとえば、戸建ての住宅地で今以上に高い建物が建てられないようにしたり、静かな住環境を守るために夜遅くまで営業するお店が建てられないようにしたり、反対に、にぎやかな商店街で住宅は建てないようにしたり、地域の実情に合わせてルールを決めることができます。

Q. 住民は何から始めればいいのか？

A. 活動のきっかけはさまざまです。例えば地域で予想もしなかった開発などの課題に直面し、それを解決したいという相談が市役所にある、市役所の必要な支援を受けながら地域での活動が展開していくことが多いですが、何かが起こってから行動するより、まずは自分たちの地域がどんな地域かを知っておくことも大切です。まずは知ることから始めてみてはいかがでしょうか。市役所がお手伝いします。

Q. 市役所はどんな支援をしてくれるの？

A. 地域のみなさんが集まる場に市役所から出前講座に行く、まちづくりの専門家をアドバイザーとして派遣する、地域のまちづくり活動に必要な経費に補助金を出す、など地域の状況に応じて支援しています。

<事例紹介>古江台2丁目

- 昭和44年 「古江台2丁目自治会」発足
- 平成21年 地区内に共同住宅建設の計画が噂され、自分たちのまちの将来について考えるようになった。
- 平成22年 機運が高まり、「まちづくり委員会」として組織を立ち上げる。その後、勉強会や説明会を繰り返しながら、住民間の意識の共有を図る。
- 平成23年 「古江台2丁目の住環境を守るために」発刊
- 平成24年 合意形成に向けた住民間の意見調整及びルール内容の検討の繰り返し
- 平成25年 古江台2丁目自治会総会にて、地区整備計画(案)の承認最終合意調整
吹田市に地区整備計画(案)を提出
- 平成26年9月 吹田市都市計画審議会承認・告示
- 平成27年1月 大阪府まちづくり功労者感謝状受賞



古江台2丁目のまちなみ



まちづくり説明会の様子



受賞の様子

(代表者のコメント)

自治会の有志による活動から始まった取り組みですが、今回の成果は、地区整備計画を作ることを目的にせず、まちをより良いものにしていきたいという会員の方々のご意見をまとめることに努めたことで、みなさんの支援や協力をいただけた結果だと思えます。自治会としては、この他にもいろいろな課題があります。この協力し合う環境を生かして、よりよいまちづくりに今後とも努めてまいりたいと思えます。

吹田市内では歩きながらの喫煙は禁止です（私有地は除く）

吹田市環境美化に関する条例を今年2月1日から改正し、市内全域の道路や公園等で歩きながらの喫煙が禁止されました。

さらに、環境美化推進重点地区（重点地区）や路上喫煙禁止地区（禁止地区）内では、指定場所以外での喫煙が禁止され、ポイ捨てや指定場所以外での喫煙に対して環境美化指導員の指導・勧告に従わない場合は2,000円の過料を徴収する場合があります。

☆重点地区・禁止地区は以下の5駅周辺です☆
(平成26年(2015年)3月時点)

- ・北千里駅
- ・南千里駅
- ・関大前駅
- ・江坂駅
- ・JR吹田駅



詳細区域や指定喫煙場所は市地域環境課ホームページや各重点地区・禁止地区内の掲示板、歩道のQRコードからご確認ください。

啓発用の路面シールやのぼり、QRコード

千里山駅前に商業施設「BiVi千里山」が完成しました。

千里山駅の東口に完成したBiVi千里山は地下1階、地上3階建てで、3階には千里山コミュニティセンターが4月11日(土)にオープンします。千里山・佐井寺地域のコミュニティの拠点として、ご利用ください。1階、2階にはスーパーマーケットやドラッグストア、百元ショップなどが入る商業施設ですが、屋外広告物は景観に配慮して控え目に設置されています。

駅前交通広場は平成28年(2016年)に完成予定です。



BiVi千里山

万博記念公園駅前にサッカー専用スタジアムとららぽーとなど複合施設「EXPOCITY(エキスポシティ)」が今年秋完成予定

大阪モノレール万博記念公園駅南側では、国際大会も可能な4万人収容のサッカー専用の(仮称)吹田市立スタジアムを建設中で、今年の秋に完成予定です。ガンバ大阪の試合を始め、“関西のサッカーの聖地”となるスタジアムを目指します。

また、三井不動産株式会社はエキスポランド跡地で建設を進める西日本最大級の大型複合施設の名称を「EXPOCITY(エキスポシティ)」に決定したと発表しました。

シネコンや海遊館初プロデュースのNIFREL(ニフレル)など7つの大型エンターテインメント施設と「ららぽーとEXPOCITY」が登場する予定です。吹田だけでなく関西の新たなランドマークとなる大規模な開発により景観が大きく変わろうとしています。



スタジアム外観(イメージ)
スタジアム建設募金団体提供



EXPOCITY外観(イメージ)
※大観覧車は来年春完成予定
三井不動産株式会社提供

